

記載例3 様式第2号 [出願を受けて特赦又は復権の上申をする場合]

恩赦上申書(乙)

(文書番号)
平成〇年〇月〇日

中央更生保護審査会委員長 ○○○○ 殿

上申者 ○○地方検察庁検事正 ○○○ ○印

次の者について、下記のとおり有罪の確定裁判があったが、恩赦法施行規則第1条の2第2項及び第3条第2項の規定により、特赦については恩赦不相当、復権については恩赦相当の意見を付して、恩赦(特赦又は復権)の上申をします。

1 氏名等

ふりがな ふりがな
氏名 ○○○○ (昭和〇年〇月〇日生)
職業 会社役員
本籍 ○○県○○市○○町○丁目○○番地
住居 ○○県○○市○○町○丁目○○番地

2 罪名

- (1刑) 傷害
(2刑) 業務上過失傷害

3 刑名・刑期・金額

- (1刑) 罰金7万円
(2刑) 罰金10万円

4 付記

本籍が判決謄本の記載と一部相違するが、これは行政区画の変更によるものである。